

●生活・法律相談は

- ◆市議会議員 いぬい 伸一郎
- ◆市議会議員 徳増 きよ子
- ◆市議会議員 小田 桐たかし
- ◆市議会議員 植田 和子

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

# 流山民報

2016年11月号  
第189号  
編集発行人  
日本共産党流山市議団  
流山市加4-1688 TEL (7157) 6140  
流山市議会事務局  
TEL (7158) 1111

## 力を合わせましょう 子どもを大切にす流山市へ



### 保育園増設・保育士の処遇改善 計画的な学校整備を

「保育園に入れない」「息子の保育料が年6万円も増え、2人目はあきらめた」  
「去年4月に開校した流山おおたかの森小中学校は、3年後に教室が足りなくなる」…いま「子どもを大切にす流山市」と、胸を張って言えるでしょうか。  
この背景には、『母になるなら、流山市。』と過剰に宣伝し、人口誘致をおおる一方で、受け皿となる保育や教育の施設整備や各施策がおいっていないからです。

#### 「子どもを大切にしたい」力を集めれば改善できる

市政への不満があふれ、市民の声が議会や市政を動かしています。



産後ケアについて我孫子市、松戸市を視察。説明をうける市議団

#### H29年度予算要望

日本共産党市議団は、以下のことを市長に要望しました。力を集め、実現させましょう。

●認可保育園の増設で待機児解消に取り組みとともに、児童館や子育て支援センターなど子育て支援施設を

増設・充実すること

●保育士や学童支援員の確保対策を強化すること。また保健師や子育て支援の市担当職員を増やし、きめ細かな人員体制を構築すること

●近隣市で実施済みの甲状腺エコー検査の一部助成、非婚シングルマザーへの寡婦控除適用を行うこと

●子どもの貧困対策を強化し、就学援助制度の充実、学校給食を無料にすること

●障がい児の福祉・教育を拡充し、産後ケア事業を創設すること

●老朽校舎の改築・改修計画を策定し、早期に取り組むこと

#### H27年度決算 大型開発で過去最大の借金

H27年度は、総事業費194億円の2大プロジェクトが終了した年です。豪華な学校施設や市民体育館が市民の願いだったのでしょうか。このお金がもつと有効に使われたならば、老朽校舎の改修、特養ホーム増設など様々な施策を前進させることができたはずですが。

待機児童146名は県下3番目。『母になるなら、流山市。』と転居してきた市民の期待は裏切られました。首都直下地震が心配されているのに災害

対策費は大幅カット。市民の願いに込めようとしていません。市長がかたくなに拒み続けているため、甲状腺エコー検査への助成や非婚のひとり親家庭への支援が実現していないのは、近隣市では流山市だけとなっています。日本共産党は、大型事業と開発優先で、バブル期を超える史上最大の借金をつくったH27年度一般会計決算に反対しました。



会派	日本共産党			流政会						自由民主党			新風流山				公明党												
議員名	乾 伸一郎	小田 桐	徳増 記代子	植田 和子	森 亮二	青野 直	笠原 久恵	近藤 美保	坂巻 儀一	野田 宏規	大塚 洋一	石原 修治	根本 守	中村 彰男	海老原 功一	中川 弘	加藤 啓子	藤井 俊行	西川 誠之	楠山 栄子	森田 洋一	西尾 段	秋間 高義	斉藤 真理	戸部 滋	野村 誠	菅野 浩考	阿部 治正	
平成27年度一般会計決算(認定)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
指定難病以外の難病・疾病対策の充実に関する陳情書(不採択)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
就学援助制度に3項目*の追加を求める陳情項目(不採択)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
インターネット上のダフ屋行為の取り締まりに関する意見書(可決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○

\*3項目の内訳(クラブ活動費、生徒会費、PTA会費)